



IRししかわ鉄道

会社案内

Company Profile



経営の基本理念

輸送の安全こそが最も重要なサービスであるとの認識の下、安全性の確保を最優先に、安定的な運行と利用実態に即した利便性の確保を図る。

組織の簡素化と業務の効率化を図るとともに、利活用促進に取り組み、安定的な経営を目指す。

新幹線や他の公共交通機関と連携した一体的な地域交通ネットワークを形成し、地域振興と住民福祉の向上を目指す。

(石川県並行在来線経営計画(改訂版)より)

当社設立の経緯

当社は、北陸新幹線の金沢開業に伴い西日本旅客鉄道(JR西日本)から経営分離される石川県内の並行在来線(優等列車の旅客が新幹線へ転移する線区)を引き継ぐため、石川県、県内市町及び民間企業の出資によって平成24年8月に設立された鉄道会社です。出資比率については、概ね県7:市町2:民間1となっています。

平成26年度末に予定される北陸新幹線の金沢開業と同時に、JR北陸本線の金沢駅～倶利伽羅駅間における鉄道事業を引き継ぎ、県並行在来線対策協議会が策定した並行在来線経営計画に基づいて、列車の運行をはじめ、駅の運営や鉄道施設の保守管理を行っていきます。

社名の由来

当社の名称は、多くの方々よりご応募いただいた中から決定したもので、「Ishikawa Railway」の頭文字である「IR」には、県民の皆様にも親しまれる「愛ある」鉄道を目指すという思いが込められています。

営業区間の概要

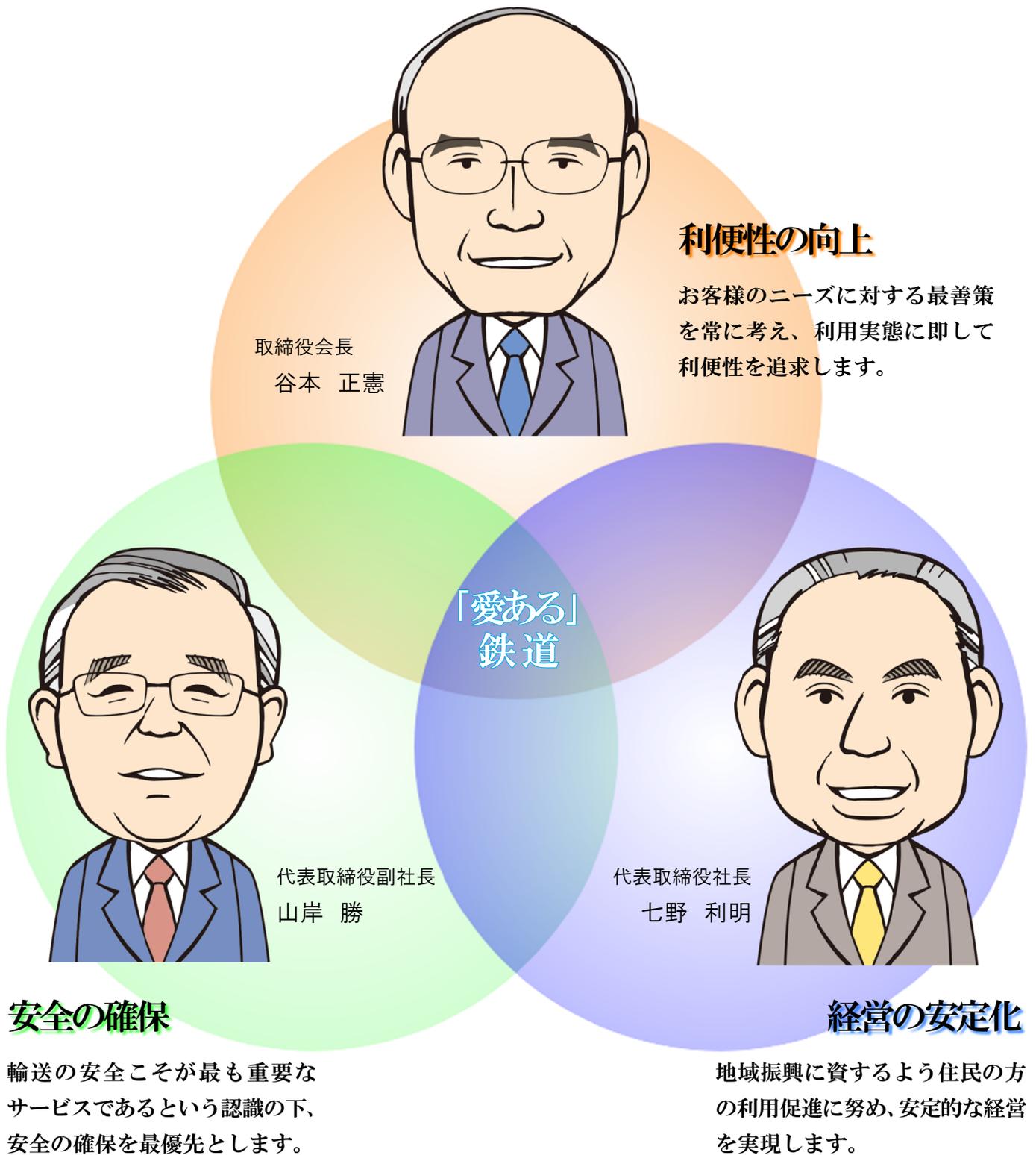
当社の営業区間は、1日あたり2万人を超えるご利用があり、通勤・通学など日常生活に欠かすことのできない幹線区間であるとともに、北陸新幹線に対する二次交通としての役割を持っており、さらに、貨物輸送の広域ネットワークの一部も担っています。

また、当区間には、七尾方面や富山方面、金沢駅以西から他の区間をまたいでご利用されるお客様が大変多いという特徴があります。

他区間との直通輸送

JR七尾線とあいの風とやま鉄道線の列車は金沢駅まで、当社の列車は富山駅まで直通で運行するため、七尾・富山方面については、現行どおり乗り換えは不要となります。

■ 3つの目標に向けて



平成26年度末に予定される北陸新幹線の金沢開業と同時に、JR北陸本線の金沢駅～倶利伽羅駅間の運行は、JRからIRへ引き継がれます。

IRいしかわ鉄道は、県民皆さまの手で作成し支える、県民皆さまの鉄道です。
ご協力をよろしくお願いいたします。

■ 会社概要

名称	アイアール I R しかわ鉄道株式会社
設立日	平成24(2012)年8月28日
代表者	代表取締役社長 七野 利明
本店所在地	石川県金沢市鞍月1丁目1番地 石川県庁内
資本金額	20億600万円
株主	石川県、金沢市、津幡町、公益財団法人石川縣市町村振興協会、民間企業
事業内容	鉄道事業、旅行業、広告宣伝業 等
営業区間	金沢駅～倶利伽羅駅間 17.8km
駅数	5駅（金沢駅、東金沢駅、森本駅、津幡駅、倶利伽羅駅）
役員数	10人（平成26年7月1日現在）
従業員数	40人（平成26年7月1日現在）

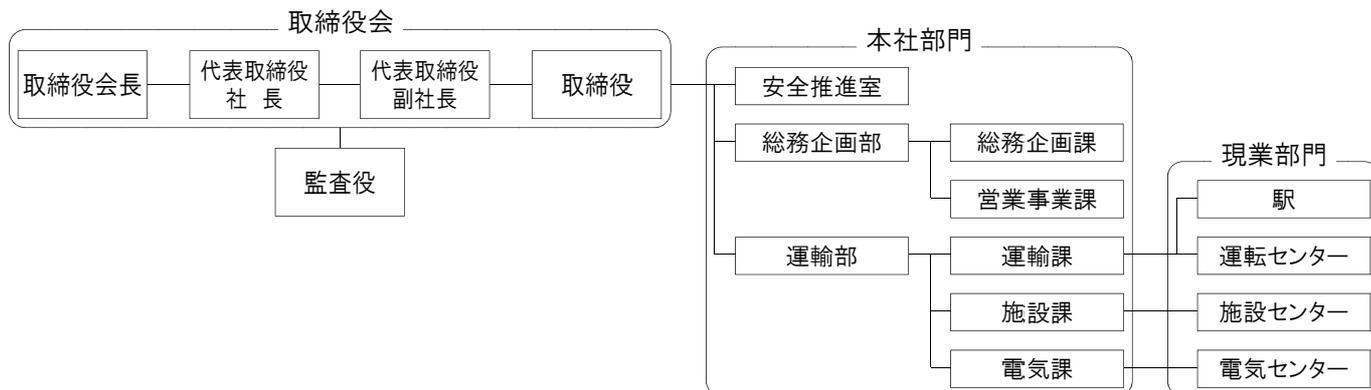
■ 沿革

平成24(2012)年 7月 9日	石川県並行在来線株式会社設立発起人会 開催
平成24(2012)年 8月28日	「石川県並行在来線株式会社」として設立（資本金額 4億5,030万円）
平成25(2013)年 8月 1日	「IRしかわ鉄道株式会社」に社名変更 第三者割当増資により資本金額を20億600万円とする
平成26(2014)年 1月 6日	ロゴマーク及びコーポレートカラーを公表
平成26(2014)年 2月28日	鉄道事業法第3条に基づく第一種鉄道事業許可を受ける
平成27(2015)年 春	開業予定

■ 役員（平成26年7月1日現在）

取締役会長	谷本 正憲（石川県知事）
代表取締役社長	七野 利明
代表取締役副社長	山岸 勝
取締役	山野 之義（金沢市長、石川県市長会会長）
取締役	矢田 富郎（津幡町長）
取締役	杉本 栄蔵（中能登町長、石川県町長会会長）
取締役	黒野 嘉之
取締役	前田 純一
取締役	堀田 正之
監査役	中田 孝一

■ 組織図





いしかわ鉄道

当社のロゴマークは、多くの方々よりご応募いただいた中から決定しました。

ロゴマークデザイン

IRをモチーフに、当社と地域の発展を、未来へ向かって伸びていく線路のイメージで表現しています。

コーポレートカラー

空色のような明るい青色は、未来へ向かって何事にも積極果敢に取り組み、困難を乗り越えていくという当社の思いを表現しています。



いしかわ鉄道

IRいしかわ鉄道株式会社

〒920-8203 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
(石川県庁内)

TEL 076-256-0560 FAX 076-256-0561

URL <http://ishikawa-railway.jp/>

